

# まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで（市役所内線207）。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 Facebook で情報発信中！

## レントン市の生徒たちが日本文化を学ぶ

〔10月3日～13日 市内各所〕

本市の姉妹都市・アメリカのレントン市から中学生親善使節団16名が来西しました。表敬訪問で出迎えた片山市長は、「たくさん思い出を作って、いつまでも忘れないでください」と一行を歓迎。団長でリズドン中学校のスーザン・ジェームズ教師が「西脇市での滞在を楽しみにしている」とあいさつしました。使節団はホームステイをしながら過ごし、学校訪問や市内観光を通して日本文化を学びました。本市とレントン市は昭和44年7月に姉妹都市親善協定を締結。以降、両市では中学生や市民の親善使節団を相互に派遣するなど、交流を続けています。



レントン市中学生親善使節団の16名が片山市長らを表敬訪問



旧来住家住宅では播州織浴衣やお茶会など日本文化を体験

## 全力プレーを誓う

〔10月14日 西脇中学校〕

第65回西脇市民体育大会の総合開会式が開催され、各競技の選手らが健闘を誓い合いました。開会式では競技に参加する子どもから大人まで約300名の選手団が入場行進。西脇市硬式テニス協会の増本稜大選手が「これまでの練習の成果を発揮し、全力で競技することを誓います」と宣誓しました。大会は4カ月間にわたって、市内各地で熱戦が繰り広げられます。



野球やバレーボール、卓球など17の競技がある大会に総勢約2,700名が参加

## 県大会をかけたたすきリレー

〔10月20日 総合市民センター〕

総合市民センターを発着点に、兵庫県高等学校駅伝競走大会の東播地区予選会が行われ、出場チームが県大会の出場権を争いました（県高等学校体育連盟東播支部など主催）。大会に市内からは西脇工業高校が出場し、男子は2時間9分39秒で大会44連覇を達成。1時間13分6秒でゴールした女子も5連覇を果たし、男女そろって今月4日開催の県大会（篠山市）へ駒を進めました。



号砲が鳴り一斉にスタートする各校のランナーたち

## 子どもたちが黒田庄和牛と金ゴマを給食で満喫

〔10月3日 しばざくら幼稚園、各小中学校〕



黒田庄和牛のしょうが炒めを頬張る児童たち

10月の「ひょうご食育月間」に合わせて、市内の幼稚園から中学校までの給食に、「黒田庄和牛のしょうが炒め」と金ゴマを使った「地元野菜の金のみそ汁」が登場しました。西脇小中学校では3年生が片山市長や笹倉教育長と特産の味を満喫。児童らは給食を頬張り、「おいしい」と笑顔で話しました。

## 西脇ライオンズクラブが西脇病院に車いすを寄贈

〔9月25日 西脇病院〕



車いすを寄贈した西脇ライオンズクラブの小山善郎会長（左）と西脇病院の岩井正秀病院長

西脇ライオンズクラブの皆さんから西脇病院に車いす8台を寄贈していただきました。これまでも軽自動車などを寄贈するなど、地域医療の支援に取り組む同団体は、7月に開催された「第10回記念西脇病院フェスタ」で、チャリティバザーを実施。収益金で車いすの購入と寄贈を決めました。

## 金魚の王様「ランチュウ」が競演

〔10月8日 北はりま田園空間博物館〕



品評会には県内や中国、四国地方などの愛好家40名が3部門に約160匹のランチュウを出品

中兵庫らんちゅう会がランチュウの品評会を開き、愛好家が手塩にかけて育てた自慢のランチュウを競い合いました。審査員が頭や胴、尾びれの形のほか、泳ぎ方や力強さなどを慎重に審査。部門ごとに順位が決まると、参加者は入賞したランチュウを鑑賞しながら、育成談義に花を咲かせていました。

## Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



市内各地で秋祭りが開催されました。石上神社（板波町）では太鼓屋台の宮入りに合わせて、神社前の県道を馬が駆け抜ける恒例の神事が行われました＝写真。（10月、市内各所）



第29回JAみのり黒田庄和牛畜産共進会で、黒田庄和牛の肉付きや体の張り、バランスなどが審査され、肥育成果が競い合われました。（9月26日、JAみのり黒田庄ライスセンター）



市役所1階の市民ギャラリーで、播州織を使用した大化産業株式会社のオリジナル手作り作品や、秋冬らしいタータンチェックなどの生地を展示。（1月7日まで、西脇市役所）



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会彫塑・工芸部展」を開催。7名の作品15点を展示しています。（11月30日まで、西脇市役所）